

札幌学院大学

| | | | |
|------|---------|------|-----|
| 商学部 | 人文学部 | 法学部 | 薬学部 |
| 商学科 | 人間科学科 | 法律学科 | 薬学科 |
| 経済学科 | 英語英米文学科 | | |

Sapporo Gakuin University

学園広報

1988. 2. 20 No.39

編集・発行 学校法人 明和学園
札幌学院大学 庶務課
〒069 北海道江別市文京台11番地
電話 (011) 386-8111

本学の歴史に新たな一歩

法学部のハイオニアたち

期待を担って社会へ

昭和五十九年に開設された法学部は、今年度が完成年度であり、この三月には第一期の卒業生が社会に巣立つ。本学法学部のハイオニアとして、今後の彼らの活躍が期待される。

法学部法律学科の第一期生は、北海道における法学教育の必要性を重視し、人間尊重の精神のもとで、地域の発展と住民福祉の向上に寄与して社会に貢献すべく、立身していかなくてはならない。

本学法学部は、昭和五十九年に、北海道における法学教育の必要性を重視し、人間尊重の精神のもとで、地域の発展と住民福祉の向上に寄与して社会に貢献すべく、立身していかなくてはならない。



沼田福次郎先生を講師に法学部講演会を開催

後輩たちへの羅針盤

さて、法学部第一期生は、一期生であることの自覚のもとに法学部のハイオニアたることを強く意識し、本学部での未知の可能性に果敢に挑戦してきた。



う仕事を果たし、さまざまな感慨が去来する。

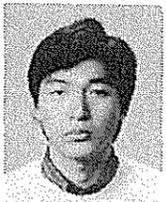
諸君は、法学部第一期生として、法学部建設のために真剣に取り組み、今、学園を去ろうとしている。果たし、また、建学記念館を去ろうとしている。

法学部第一期生を送る

法学部長 荘子 邦雄

卒業生諸君、君たちは、昭和五十九年四月一日、札幌学院大学法学部開設と同時に、法学部第一期生として本学に入学を果たした。今や、本学を巣立つとして、この四年間を顧みて、諸君は、さぞかし感無量のことであろう。われわれも、法学部完成にうれしむ。

社会においては、本学において培った「道徳への感覚」を十二分に発揮し、意義ある人生を送ってほしい。学園は、君たち第一期生の活躍を、君たちの後輩として、期待している。



今思うこと

法学部四年 伊藤 正史

記憶が微かながらよみがえり、四年の夏になり、私をほじめるスーツ姿など似合うはずもない連中が就職という問題を新しい出会いがあるもので私にも多くの友人ができた。その中には中学高校と一緒付き合ってきた同僚はいなかった仲間が急な変容を遂げ、その姿を学生生活から消すように見えた。

入学時というのは、とかく抱え、手探りで新天地を開拓すること余儀なくされた。その頃を境に今まで知っていた仲間が急な変容を遂げ、その姿を学生生活から消すように見えた。

特に学修面では、実用法学的基礎能力を高めるよう、法学の主要科目である憲法・民法・商法・刑法を系統的に学修し、学部教育の目標・理念のもとに国際法・外国法諸科目並びに地域社会に寄与する目並みに地域社会に寄与する。

また、法学部では資格取得を奨励することから、開設時より課外に法職課程を設置し、司法試験その他法律関連資格取得に学生三十数名が夜間にもかかわらずチャレンジしてきた。現状では資格試験の最難関である司法試験に合格するには至らなかったが、公務員試験に合格するなど、着実に実力を発揮し、今後、法学部創設期にあつて学部造りに参画した第一期生諸君には、自ら抱いた学修理念を貫徹すべく一丸となって活動し、学生自治会の創立、専門ゼミナールのルーツ、就職開拓のハイオニアとなったそのバイオリティが個々人の内に、何事にも替えがたい経験として生きつづけることとして、最後に、法学部第一期生は、その誇りをもった社会での活躍が、永遠につづく後輩たちの羅針盤となり、学部の発展・我が大学の発展とともに、社会に貢献できることを期待するものである。



法廷教室での講義

お知らせ

昭和六十二年卒業式
三月十九日(土)
札幌市民会館

午後十二時三十分
昭和六十三年度入学式
四月四日(月)
北海道厚生年金会館
午後二時

昭和63年度学費据え置き 全学構成員による経費節減

国の私立大学に対する昭和六十三年度の補助金は、対前年比〇・四増(補助金対象校の増加により、実質的には一〇〇位の減額)となり、私学をめぐる情勢は大変厳しいものとなっております。

このような状況の中で、全国並びに道内の多くの私学で、学費引き上げの実施が決定されております。

本学園は来年度、情報処理教育の充実、型電子計算機の導入、一長期キャンパス計画に基づき、キャンパスの整備と教育研究センター(仮称)の建設計画の推進を行い、教育環境の一層の充実を図る計画であります。

このような状況で恒常的な経費の増加を考慮し、経常収支のバランスを確保しようとする場合には、ある程度の学費引き上げが必要となります。

しかしながら、道内の経済状況、さらには学費負担する父母、学生の皆さまの経済的負担を思い至すならば、現行学費を引き上げることにについては、とりわけ慎重にならざるを得ません。

本学園としては、来年度予算を検討するにあたり、全学構成員による経費の節減と、より一層の経費努力により、経常収支の均衡を確保するという決意のもとに、来年度の学費改訂を見送ることにいたしました。

しかし、現在の不十分な国庫助成の下におきましては、国の補助金の減額は学生父母の負担にそのまま転嫁される性格を有しており、本学園は教育の機会均等尊重の立場から「公教育公負担の原則」を一貫して堅持し、今後も公費助成運動を強力に推進していく所存であります。

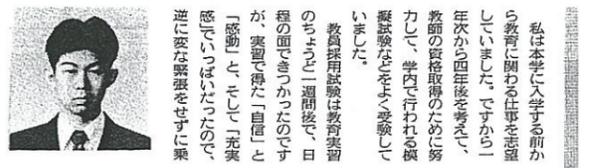
ご父兄におかれましては、私学をご理解いただき、今後本学園へのご協力を宜しくお願いいたします。

社会人入学制度を導入

一九八八年度入試から人文科学部に、昭和六十三年度入試から、文学部人間科学部に、昭和六十三年度入試から、看護婦三名・主婦一名で十三歳以上で高等学校を卒業した者という資格を条件として、初めての「社会人入学制度」を導入し、昨年の十二月十二日、社会人入学試験が実施された。志願者は七名で、男性三名・女性四名、年齢は二十歳代五

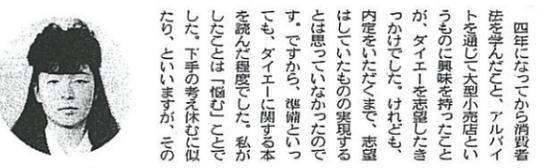
昭和62年度就職戦線もほぼ終了し、卒業予定の皆さんは新たな生活へ向けて、期待に胸をふくらませていることでしょう。そこで、後輩の方々へのアドバイスも含めて、彼らがいかにして内定を掴んだか書いていただきました。学生諸君！ 君たちの学生生活は、今、充実しているかな？

内定者が語る 就職奮闘記



浜波 伸仁 実習で自信と感動が支えた

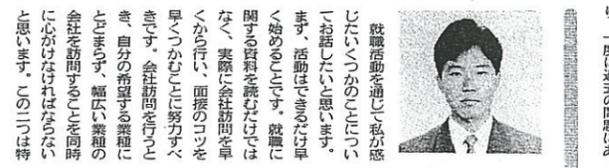
私は本学に入学する前から教育に関心をもち、一年次から四年生まで、教師の資格取得のために努力し、学内で行われる模擬試験をすべて合格して来ました。就職活動は、自信と感動が支え、



阿部 深雪 現実はとても厳しいです

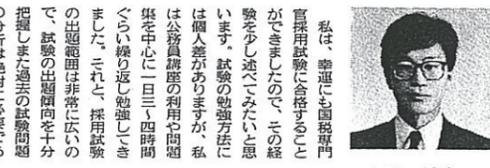
四年生になると就職活動を始め、アルバイトや通学で大型小売店でのアルバイト経験も持った。就職活動は、現実がとても厳しいです。面接は、

私の就職戦線突破法



高橋 健輔 幅広い業種から

就職活動を通じて私が感じたことは、幅広い業種から自分に合った職種を見つけることが大切だということです。面接は、



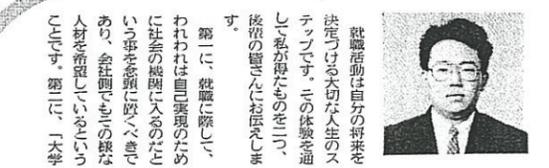
山形 秀之 日々は決戦！

私は就職活動を通じて、日々は決戦！という気持ちで臨むことが大切だと思いました。面接は、



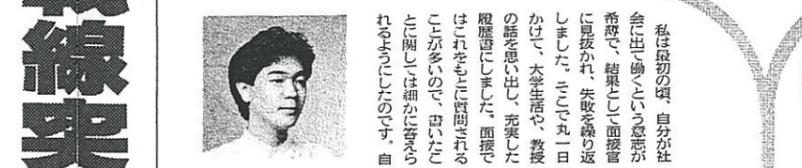
柴谷 巨帥 出遅れた就職活動

私は四年生になってから就職活動を始め、出遅れた就職活動。面接は、



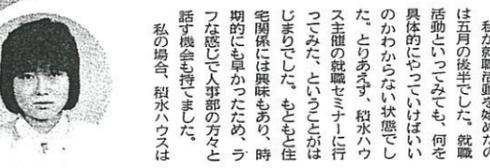
佐々木 学 面接は「メリハリ」大切

面接は「メリハリ」大切。面接は、



白井 芳明 面接は「メリハリ」大切

面接は「メリハリ」大切。面接は、



田村 聖子 就職活動って何？

就職活動って何？就職活動は、



昭和六十三年年度就職状況の求人数を伸ばしている。中でも建設業、運輸・通信業、金融・保険業の伸びが目立つ。就職活動は、

